

新年のごあいさつ

謹んで新年のお慶びを申し上げます
昨年中に賜りました格別のご厚情を深く感謝申し上げます
この新しい一年が更によい年でありますよう
心からお祈りいたします

平成三十年一月



昨年は世界で活躍した女子フィギュアスケートの浅田真央さんや女子プロゴルファーの宮里藍さんが多くのファンに惜しまれつつ引退しました。いずれも世界でトップクラスのアスリートですが、そこに辿り着くまでの数々の挑戦とトップクラスを維持するための努力は計り知れないものがあったかと思えます。おそらく失敗と挫折を幾度も乗り越えてきた二人ではないでしょうか。そこには何事にも諦めず挑戦しつづける強い精神力と実行力を垣間見ることができます。そんな二人に共通して感じられる点があります。競技において失敗や思い通りにならなかった時、自らの力不足を認め、その要因を分析反省して新たな明日に向かって修正・改善していく点です。リンクコンディションや天候不良など決して“まわりのせい”にしない姿勢がトップアスリートたる所以なのでしょう。

かつては外国勢がトップを占めていたスピードスケート・スキージャンプ・卓球・バドミントン・陸上・水泳・レスリングなど様々な競技において、近年、体力的に不利と言われていた日本勢が上位を占めるケースが増えてきています。今年開催される平昌冬季オリンピックは勿論のこと、2020年開催予定の東京オリンピック・パラリンピックも日本の金メダルラッシュに大いに沸くかと思うと今から楽しみです。

さて、昨年SIC関連ニュースといえば、SIC-3に入居されている株式会社ジャパン・アドバンスト・ケミカルズ(三尋木社長)さんが「神奈川工業技術開発大賞」にてビジネス賞を受賞。同じくSIC-3に入居されているレボックス株式会社(鎌田CEO、三留CTO)さんも「平成29年度

九都県市のきらりと光る産業技術」で表彰されるなど、大変うれしく明るいニュースがありました。その他、イベント関連では、SIC入居者交流会の「パスタ祭り」や年末の「望年会」へ大勢の方々にご参加頂き、情報交換や新しい年を希望に満ちた年にしようと大いに盛り上げて頂きました。

そのような中、SICは、SIC-2の増築計画を進めています。工事期間中、皆様には大変ご迷惑をお掛け致しますが、ラボ・オフィスをはじめ、商談スペースやリフレッシュコーナー、飲食をしながらリラックスできるような場など、共用スペースの拡充も計画しています。特に入居企業とSICスタッフ、入居企業と地域企業、入居企業同士での自然なコミュニケーションが可能となるようなコミュニティスペースを造り上げたいと考えておりますので、ぜひ、楽しみにして下さい。

結びにあたり、新しい年が入居企業の皆様にとりまして「希望」に満ちた素晴らしい年になりますことを祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

どうぞ、本年も宜しく願い申し上げます。

株式会社さがみはら産業創造センター

代表取締役

橋元雅敏



入居企業トピックス

○今月の掲載記事紹介○

12月の新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。ご紹介する記事は、SIC-1と2に掲載していますので、ご覧ください。

- 12月1日(金) **レボックス(株)** 相模経済新聞 - 九都県市きらりと光る産業技術 -
- 12月10日(日) **高瀬総合法律事務所** かながわ経済新聞 - 民法改正について③ -
- 12月10日(日) **(株)ジャパン・アドバンスト・ケミカルズ** かながわ経済新聞 - 神奈川がんばる企業2017に認定 -
- 12月号 **(株)ジャパン・アドバンスト・ケミカルズ** サボかな - 「第34回神奈川工業技術開発大賞」ビジネス賞受賞 -

●気が付くとSICも若手が増えてきましたので、一緒にいい仕事をして、SICをさらに底上げ出来るように頑張ります。望年会で披露したマジックでは失敗しましたが、これにめげず、笑いの神に愛される男を目指します！



片山 寛之

●今年の抱負は『挑戦』です。うまくいかない事もあるかと思いますが、現状に満足せず、常に目標を持って諦めずに挑戦し続けていきたいと思っています。



五島 康人

●昨年は人生のビッグイベントもあり、充実した1年を過ごせたと思います。本年の目標は、ここ2年で急増した体重の減量と2年目を迎えた夫婦生活を円満に過ごすことです。



大谷 裕一

●SICに入社後、2度目の新年を迎えました。少しでも皆さまのお力になれるよう、これからも努力してまいります。ちなみに今年の目標は、野菜摂取と積極外出です。



樽川 裕紀

●昨年はいろいろなことを勉強させていただいた1年でした。本年も人生も仕事も思いっきり勉強する年にしたいと思います！



青柳 真吾

●昨年は、SIC入社・結婚と公私ともに慌ただしい年でした。今年は、じっくりと目の前にある成すべきことに集中し、精進致します。



室伏 圭一郎

●私の昨年の漢字は「堪」。今年の目標は、ストレスなく穏やかに過ごすこと。万年目標は、体重5キロの減量。稲垣部長と競争です。今年も皆様と楽しく交流させていただきますのでよろしくお願いいたします。



相場 美恵子

●時が経つのは何と早いことでしょうか。世代が変わると共に社会も人も文化も変化しています。遅ればせながら、社会人として未来を託す親世代として、何が出来るのか考えて行きたいと思っています。



荻島 穂浪

●今年も変わらず、受付で皆さまをお待ちしております。小さなことをひとつひとつ積み上げて、皆さんとの楽しい時間を紡いでいきたいと思っています。気軽にお声かけください。どうぞよろしくお願いいたします。



中野 宏枝

●いつも笑顔を忘れずに、丁寧・迅速を心がけて努めて参りたいと思います。何かございましたら、いつでも気軽にお声掛け下さい。そして、今年こそ運動習慣を身につけて健康面も充実させたいです。



岳田 真由美

●昨年4月より、SIC-2事務室にて勤務しております。丁寧な対応を心掛けたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



高橋 良子

●SICでの初めての新年を迎えました。今年は丁寧にスムーズにそして元気な対応を目標に頑張ります。個人的には仕事と家庭として趣味(吹奏楽)の両立を目指します！よろしくお願いいたします。



荒巻 亜矢子

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

一ご意見箱のお返事ですー

【ご意見その1】SIC-2

企業さんが集える掲示板が欲しい。好きに出来る場所があれば、趣味など、横繋がり付き合いが出来て嬉しい。

【SICからの回答】

一度、ご相談させて戴きたいと思っています。下記メールへご連絡ください。

お知らせ

開催内容等、詳しくはSICホームページをご覧ください。

《第18回経営者セミナー》

「ありえないレベルで人を大切にしたら24年連続黒字になった仕組み - "幸せな会社" の作り方 -」

今年度の経営者セミナーは、人を大切することで24年連続黒字を継続してきた株式会社日本レーザの近藤社長にご講演をいただきます。

多くの企業が抱えている人材不足や人材育成、人材の定着率の低下といった「人」の面での課題解決のヒントとして、業種を問わず様々な方のご参加をお待ちしています。

- 日時 平成30年2月14日(水)
- 会場 サン・エールさがみはら (2F第1研修室)
- 募集人数 100名(申込順) 当日セミナー参加者100名に講師の最新図書「ありえないレベルで人を大切にしたら23年連続黒字になった仕組み」(ダイヤモンド社、2017年)を進呈。

- 参加費 無料
- 内容 ありえないレベルで人を大切にしたら24年連続黒字になった仕組み - "幸せな会社" の作り方 -
講師 株式会社日本レーザ 代表取締役社長 近藤 宣之氏



※お問い合わせ先 担当：青柳・片山(SIC-1)

新年を迎え、SICからご挨拶申し上げます。

●平成30年の幕が開け、SIC-1がオープンして18年。その後のSIC-2、SIC-3の増設により多くの方々が集まる場になりました。本年もスタッフ一同が皆様のお役に立つよう取り組みを進めてまいります。よろしくお願いいたします。



安藤 重夫

●年末に歩けないほどの腰痛となりました。この15年間の暴食でつくりあげたロボコンのような体だと医者に言われ反省しています。「空腹は腰痛の特効薬」。自分との戦いの年です。



稲垣 英孝

●今年は、いよいよ50の舞台になります。子曰く「五十にして天命を知る」らしいのですが、まだ・・・の状況です。そこで、心機一転、原点に立ち返り、企業の皆様との関わりを増やしていきたいと思っています。



上野 泰和

●2018年は戌(犬)年です。私にとって犬といえば秋田犬です。忠犬ハチ公の故郷の秋田県大館市で、幼稚園から中学生まで過ごしました。ここ数年、癒し系で空前の猫ブームとされていますが、私は犬派です。



中村 浩

編集後記

2018年(平成30年)になりました。新しい年が皆様にとりまして幸多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。さて、和暦の平成も31年までと決まり、次の元号は夏ごろに発表されるとか。書類の生年月日記入欄の(M.T.S.H)にもう一つアルファベットが追加されるということになります。「新入社員が平成生まれ！」と驚いていたのは、遠い昔のようです。

萩島